飼育環境基準

更新日：2023/11/12

この度は、保護ハムちゃんへの里親にご応募くださりありがとうございます。

ハムちゃんとしあわせに暮らしていただくためのお願いがあります。
私たちは、環境の悪いペットショップの適正飼養が不十分であることを根拠に通報し、
改善を図っていますので、里親様にも適正飼養の環境は遵守いただきたいと考えています。

● トライアル期間の目的

トライアル期間は、里親応募者様とハムちゃんとの一緒に暮らしていけるかのお試し期間です。
２週間のトライアル期間は、ハムちゃんが新しい環境に慣れる期間、里親様との信頼関係を築く期間として重要だと位置づけており、尚のことハムスターファーストで考えて頂きたい期間ですので、ご相談も含むトライアル報告の提出のご協力をお願いしています。

● トライアル期間中の所有権

契約書にも記載しておりますが、こちらから「完全譲渡の通知」をメールでお送りするまでの所有権は、ハムメディアに帰属します。

● ハムちゃん同士を会わせない

ご存じだと思いますが、ハムは縄張り意識の強い生き物です。ネットなどで一緒に映ってるかわいい姿もありますが、一般的にはケンカをしケガや最悪の場合は命を落とすリスクがあります。せっかく幸せを掴もうとしているハムちゃんに私たちとしては、辛い思いをさせたくはありません。１ケージ１匹での飼育でお願いいたします。そして先住ハムちゃんがいる場合、一緒に写真を撮ろうとか、会わせてみようとかは万が一を考え絶対におやめください。これは、トライアル期間中だけではなく、完全譲渡後も必ずお守りいただきたいです。
ケージ越しであれば安全は保たれるので、対面させてみたい場合は、必ずケージ越しでお願いいたします。

● ハムスターを寒さや暑さから守る

ハムスターは、暑さにも寒さにも弱い生き物です。基本的に24時間エアコン等で温度管理をお願いします。
特に、夏や冬は空調機(エアコン等)で常に適切な室温を管理してください。涼感グッズや小動物用パネルヒーターなどはあくまで空調機と併用する補助的な手段としてご使用してください。また、冬場にパネルヒーターを使用する際は、ケージ下に全体に敷くのではなく、部分的に暖まるようにしてあげてください。
ケージ内に温度計を設置し、ハムちゃんの体調や年齢にもよりますが基本的には20～25℃でお願いいたします。特にゴールデンは寒さに弱く、ロボロフスキーは暑さに弱いです。

● ハムスターを外に連れ出さない

病院へ連れて行く場合以外では、ハムスターを絶対に外へ連れ出さないでください。外敵や細菌など、ハムスターにとって、外は危険がいっぱいです、

● トライアル期間の外泊について

トライアル期間は、ハムちゃんを残しての外泊は控えてください。ハムちゃんが慣れるまでは、一緒にいてあげてもらえることが私たちの願いです。

● ハムちゃんのケージについて

金網ケージは、やめてあげてください。不正咬合や登ってしまって落下のリスクがあります。

■ケージの大きさについて(最低限の水準)
ケージの大きさについてロボロフスキーは、ドワーフの中でも運動量が多いので、広ければ広いほど良いです。幅60cm以上を推奨しますが住宅事情と照らし合わせながら、できるだけ広いものをお願いします。
ドワーフ：幅(W)400×奥行き(D)300×高さ(H)270以上
シリアン：幅(W)550×奥行き(D)400×高さ(H)300以上

参考ケージ
ルーミィ W390× D 260× H 255
ルーミィ60 W540× D 380× H 295
グラスハーモニー450 W468×D310×H282
グラスハーモニー600 W580×D392×H320

身体の大きい子には25cmの回し車が必要になります。下記は25cmの回し車が入る既製品ケージです。
●SANKO
ルーミィ60　W540× D380× H295
ルーミィ60グランスペース クリアー　W540× D380× H295
●GEX
グラスハーモニー600　W580×D392×H320
●イタリアferplast社
デュナマルティ　W710 x D460 x H315
マキシデュナマルティW990×D515×H360

※ケージを積み重ねての設置は、安全面からおやめください

衣装ケースのフタの加工について

ハムに脱走は付き物です。特にシリアンは体格も大きいので
高さがあってもケージ内の色んなものを足場にして脱走を企てます。
へやんぽなど故意に外に出すのとは違い
私たち人間が知らぬ間の脱走は、ハムに様々な危険が伴います。
衣装ケースをケージとして使用している方は
フタを下記写真のように加工してください。

但し！！注意することがあります。
回し車を設置する部分の天井は
必ず金網でない部分がくるようにしましょう。(3ページ目参照)
ハムにとって、回し車は絶好の足場となり、金網部分でうんていをしたり不安定な姿勢で金網を噛んだりして落下する危険があります。

25cmの回し車だと、間違いなくうんていをするようです。
うんていや脱走をさせないように、フタの加工は次ページで紹介するようなものでお願いいたします。

ダイソーで買える網

← 正方形の27cmの網だと
片寄せにして、フタ本体部分の
下に回し車を置くと
シリアンにも安心かと
思います。加工はこれが
お薦めな気がします。

← このサイズは
フタの全面を使います

● 回し車は、適正なサイズを与えてあげてください

ロボロフスキー	～１７	遠心力で飛ぶようなら、大きい方が良いかもしれません。
ドワーフ	１５～１７	個体差にもよりますが、１７が良いかもしれません。
シリアン	２１～	メーカー表記はゴールデンは、１７となっています。小さい間は、大丈夫かもしれませんが、大人になると買い替えなければなりません。

目安としては、顔があがっていたり身体を反らせていたり、足を踏み外したりはその子に合っていません。地面を走るときと同じ体制がピッタリサイズです。（画像は、サイレントホイールのフラットシリーズです。）

● 床材について

床材は、アレルギー防止の為に紙製の床材をお願いいたします。紙製のものであっても、アレルギーの出る子もいます。おかしいと思ったら、すぐに病院へ連れていってあげてください。
基本的には床材を入れて生活をさせてあげてください。
ペットシーツは誤飲をすると、吸収ポリマーなどにより命の危険があるので使用しないでください。
老齢になった場合や、ケガや病気で床材が入っていることで動きづらそうにした場合は、キッチンペーパーを千切らずに敷いて、床材はハウス周りだけにしてあげてください。
状況によっては、キッチンペーパーのみでも良いと思います。

● ハムちゃんに綿は、使わないでください

誤飲してしまって腸閉塞になったり、手足に絡まりケガをする危険性があります。
カポック綿に関しても、メーカーからは消化できないとの回答を得ました。

● ハムスターボールは、使わないでください

ぶつかった衝撃や、爪が引っかかってケガをするリスクがあります。

※上記画像は、参考画像です。類似品においても同じ見解です。

■上記の綿とハムスターボールについては色々な見解がありますが、こちらで保護したハムちゃんには少しでもケガのリスクを減らしたい思いからお願いしています。

● 常にハムスター目線でお願いします

ケージに入れる小物（ハウスなど）に小さな部品や、縫い目のあるものは特に注意が必要です。
かわいいものは、使いたくなりますが、ハムちゃんが齧ったり、引っ掛かったりするリスクを常に考えてあげてください。

● 部屋んぽ中は絶対に目を離さない、脱走に最善の注意をしてください

部屋んぽ中の事故や、脱走はハムスターの命に関わる事案も発生します。部屋んぽ中は必ず目を離さず、そして脱走しないようにお願いいたします。

上記のことをお約束いただき、環境を整えていただけたらと思います。

Ham ω Mediaスタッフ一同